

温熱カレッジ

2024年3月スタート！ Zoom 開催 受講生募集

住宅の温熱環境を『基礎』から『実践』まで学ぶ連続講座。2025年省エネ基準義務化や、2050年カーボンニュートラルに向けた様々な施策が動き出している中、単に外皮性能計算を行えるだけでなく、その性能をいかにお客様に伝えるか、**快適性・健康性・経済性・社会性**も合わせてプレゼンできるかが鍵となる時代がやってきました。温熱カレッジでは、温熱に関する理学的・物理的な理解から、全ての計算の基礎となる外皮性能計算、パッシブデザインに欠かせない室温や暖冷房負荷、プレゼンに役立つ光熱費シミュレーション等を自社物件の計算を通して学んでいきます。温熱・省エネの計算は全くしたことがないという初心者の方から、ある程度学んでいるがこれからさらに自社の強みにしていきたいという方まで全ての方に受講して頂ける内容です。



講義は
温熱・省エネ統合
計算プログラム

Energy ZOO

を使用

※参加者特別割引価格あり



自社の物件で演習するから
学んだことを
即実務に生かせる！



岡山県 息吹木の家

卒業生は暖涼感に優れた
お客様に喜ばれる家を
続々建築中！

■ カリキュラム

日程・カリキュラムの詳細は裏面をご覧ください

第1回 温熱・省エネ・パッシブデザインの
必須理解力を身につける

第2回 H28年省エネ基準の
第3回 外皮性能計算をやっつける

第4回 暖冷房計画と結露

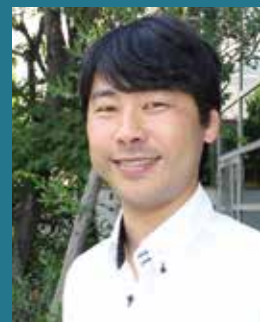
第5回 蓄熱と室温シミュレーション

第6回 一次エネルギー算定プログラムを
使った光熱費シミュレーション

■ 講師

坂崎有祐 Sakazaki Yusuke

1977年生まれ 岐阜県立森林文化アカデミーを卒業後、NPO法人WOOD AC 設立理事として温熱分野を担当し木造建築の設計監理と一般向け・実務者向けの各種イベントを企画運営。2007年に有建築設計舎を設立し、住宅の設計監理や温熱環境・省エネ性能に関する調査、コンサルタント、性能設計、改修設計などを行っている。現在（一社）Forward to 1985 energy life 監事、基盤情報作成委員会委員長。



リピート割

ご利用頂けます！

「理解を深めるためにもう一度受講したい」「新しい情報を得たい」という声にお応えしてリピート割引をご準備しました。過去に温熱カレッジ・野池学校に参加された方は割引価格でご参加いただけます。詳しくは裏面へ

第1回 2024年3月21日[木]

温熱・省エネ・パッシブデザインの必須理解力を身につける

どの外皮性能計算講習会でも教えてくれない『W(ワット)』や『J(ジュール)』といった単位の本当の意味や熱移動の原理など、知っているとな計算が楽しくなる超基礎をわかりやすく解説します。また外皮性能を温度やお金に換算し、お客様に伝わる数字にする方法を学びます。

第2回 4月25日[木]

H28年省エネ基準の外皮性能計算をやっつける①

まずは申請などにしっかり対応していけるよう、外皮性能計算の流れ・作業を手を動かしながら学んでいきます。全員同じ図面で計算を行うので、自分の計算が正しく行えているか、確認しながら進められます。

第3回 5月23日[木]

H28年省エネ基準の外皮性能計算をやっつける②

第3回までに自社の図面・仕様での入力を行って頂き、その中で迷った部分、分からなかったことを解決していきます。また、申請用では入力できない窓の付属部材や、自己適合宣言書を使っての入力を行い、“本当の性能”が算出できるよう解説します。**※第4回暖冷房計画の予習内容が含まれます**

第4回 6月20日[木]

暖冷房計画と結露

エアコンを決めるとき「帖数」を目安に選んでいませんか？カタログに記載の帖数の目安は、実は無断熱住宅を想定した目安です。多くの住宅設計者・住まい手において高い関心がありながら、理解や判断が曖昧な暖冷房設備の適切な選択と、結露に対する計算演習を行います。

第5回 7月25日[木]

蓄熱と室温シミュレーション

パッシブデザインに欠かせない熱容量計算及び室温シミュレーションを通して、計画の内容（断熱・日射遮蔽・通風・熱容量）が夏及び冬における室温にどのように反映されるかを実習します。

第6回 8月22日[木]

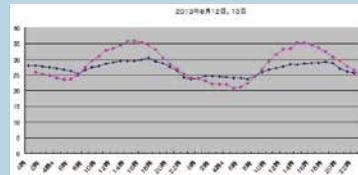
一次エネルギー消費量算定プログラムを使つての光熱費シミュレーション

省エネ基準では外皮の性能と合わせてどれだけその建物がエネルギーを消費するかを計算することが求められています。その算定プログラムの入力に対する詳しい解説と、結果を光熱費に換算する演習を行います。

■ 卒業生の声



外皮計算から室温・光熱費シミュレーションまで30~40分で行えるようになりました。カレッジの内容を社内に持ち帰り研修を重ね、新築・リフォームどちらのスタッフもパッシブデザインを取り入れた提案を行い受注件数も単価も伸びてきています。



学んだことを生かし、自宅兼モデルハウスで夏の最高気温が35°Cを超える日に室温30°C以下を実現している。性能の向上はコストも絡むことが、"実感値"を合わせて説明することでお客様に納得してもらいやすくなる。

野池学校に通う前から断熱には拘っていましたが、講座を受けて、性能を温度や光熱費といった数字で表すことの大切さが分かり、今では全ての物件でシミュレーションをお客様に提示しています。算数が苦手な私も卒業できました(笑)

■ 参加費 [初めてご参加の方]

会員： 6回一括申込	41,000円
単回個別申込	7,000円 / 回
一般： 6回一括申込	53,000円
単回個別申込	9,000円 / 回

※会員とは(一社)Forward to 1985 energy lifeの正会員・団体会員の事を言います。

※講義の参加には別途Energy ZOOの導入が必要です。

Energy ZOOの費用等については温熱カレッジ HPのご案内をご覧ください。

■ 参加費 [リピート割適用の方]

会員： 6回一括申込	31,000円
単回個別申込	5,500円 / 回
一般： 6回一括申込	43,000円
単回個別申込	7,500円 / 回

※2回目割が適用されるのは2013年以降(一社)Forward to 1985 energy lifeが

主催した「野池学校」「温熱カレッジ」にご参加頂いた方です。

※過去に2回以上参加された方も適用されます。

※同一人物が2回以上参加された場合に適用されます。同じ社内であっても、過去に参加

したのが別の方の場合は適用できません。

※講義の参加には別途Energy ZOOの導入が必要です。

■ Energy ZOO について

第2回以降の講義までに各自Energy ZOOの導入手続きをお済ませください。温熱カレッジ参加者は通常より大幅な割引価格で導入いただけます。また温熱カレッジ期間中のみ使用できるデモ版もお使いいただけます(有料)。Energy ZOOに関して詳しくは温熱カレッジHPに掲載いたします。

■ お申込み方法

- ① Forward to 1985 energy life ホームページ内のイベントページから必要事項をご記入の上、事務局までお申し込み下さい。
- ② 折り返しメールにて『受付票』をお送りしますので、記載されている口座まで参加費をお振込みください。
- ③ 使用プログラム Energy ZOO について導入されていない方は第2回の講義までに手続きを済ませておいてください。

■ Zoom 参加方法

- ・ 講義にはインターネット会議システム Zoom を使用します。インターネットに接続できる PC (マイク・カメラ機能付) をご準備下さい。マイク・カメラが内蔵されていない場合は別途ご準備下さい。
- ・ PC 1 台でもご参加いただけますが、視聴用と入力用 2 台の PC があるとよりスムーズに作業が進められます。(視聴用はタブレットでも可)
- ・ Zoom の詳細な使用法は、本セミナーホームページに記載しています。
- ・ 講義前日までに Zoom にご参加頂くための情報をお送りしますのでその情報を元にご参加下さい。
- ・ 当日はお申込み頂いた人数のみ視聴・参加できます。

■ 主催・お問合せ先

Forward to **1985** energy life

通称：1985 事務局 TEL 0977-77-1717